

SCHOOL REPORT

「1人1台タブレット活用の取り組み」

埼玉県立幸手桜高等学校

本校は、幸手商業高校と幸手高校が統合し、平成25年に誕生した市内唯一の県立高校です。県立高校では、令和5年度入学生から、保護者負担により1人1台端末の環境を整えており、本校でもこれまでではできなかったきめ細かい教育活動を目指しています。



①「すらら」を活用したタブレット朝学習

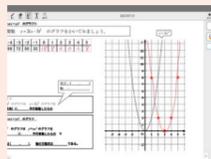
本校では基礎学力向上に向けて10分間の朝学習に取り組んでいますが、これにタブレットを活用しています。デジタル学習教材「すらら」はテストの結果に応じて自動的に課題を配信してくれるので、個人の弱点克服に適しています。



②「MetaMoji Classroom」による授業改革

タッチペンを使えばまるで紙にペンで書くようにタブレットに書けるので、授業用のプリントを印刷せずにデータ配信し、生徒がタブレット上で記入してそのままデータ提出することができます。

また、教員が生徒の進捗状況を画面上で把握したり、グループ学習に利用したりする事も出来ます。



本校のタブレット学習は始まったばかりで課題もありますが、「新しい学び方」を模索しながら挑戦していきたいと思えます。



東4区夏祭り

7月22日(土)に東第2公園にて、東4区の夏祭りが開催されました。

山車の曳き回しや模擬店、ビンゴ抽選会など盛りだくさんのイベントが催され、多くの方が東第2公園を訪れ、夏祭りを楽しんでいました。



ご寄附をいただきました

7月13日(木)に株式会社トヨタユーゼック様から寄附金として、22万5800円の寄附をいただき、目録贈呈式を執り行いました。

木村市長は「幸手市の発展のため、今後ともご支援、ご協力をいただきたい」とコメントしました。



さくら小学校マナー教室

7月12日(水)・13日(木)にさくら小学校にて、6年生児童を対象に、食事のマナーについて学習する体験教室が行われました。慣れないフォークとナイフを使って食事をするため、児童は緊張しながらも丁寧に食事を進めていき、きれいに食べ終えることができました。

児童は「フォークとナイフを使って食べるのが普段あまりないので難しかったけど、楽しかった」と話してくれました。



幸手八坂の夏祭り(花山)

7月16日(日)、八坂の夏祭りにて幸手駅前周辺で花山が、ローソン前で手打ち式が行われました。

7台の山車が幸手駅前を勢いよく駆け上がる花山は、4年ぶりの開催となりました。

駅前には多くの方が集まり、7台の山車が駆け上がる姿に大きな拍手が送られ、コロナ前の賑やかな八坂の夏祭りが戻ってきたようでした。



若草俳句会
今月の季題「麦の秋・青梅」
および自由題

ゆつくりと

落ちゆく夕日麦の秋

柿沼杏・幸手市中

みどり児のごとく

青梅拭いけり

進藤洋二郎・幸手市緑台

乳張るは

遠き昔よ麦の秋

吉羽安子・幸手市外国府間

田の青に

一步先行く麦の秋

田口もと子・幸手市中

麦秋の

陽は金色に利根流る

大熊三郎・幸手市北

北の地の

山霧透かす鈴音かな

宮川邦彦・幸手市緑台

七夕や

燃ゆる思いを笹の葉に

高花春子・幸手市南

燎原短歌会

山・谷と

起伏烈しき過ぎ来しを

重ね今しも

穏しき日日あり

古賀富美江・中三

おぼろげ

大相撲・プロ野球はた

バレーボール

昭和一桁

ときめきの刻

小澤六子・中二

パレットに

絵の具一摘落とすごと

並木の銀杏は

黄葉見せたり

澤口俊子・緑台一

疎開地の

五衛門風呂がふと過ぎる

当時を知るは

われのみとなり

大内田登久子・千塚

それとなく

折々に来ては末の娘が

スマホ使いて

我家を仕切る

野口と志子・東五